



# 市長随筆

## 遠野に学ぶ文化的景観

天草市長 安田 公寛



◀同市に残る伝統家屋  
曲り家の前で

全国文化的景観地区連絡協議会の総会・研修会が7月8・9日の両日、岩手県の遠野市を会場に開かれ、私も参加してまいりました。遠野に生きる人々の生活・生業の実態、特に自然・信仰・風習に関連する独特の文化的景観が描かれた柳田國男の『遠野物語』の発祥の地は日本の原風景をとどめ、とても魅力的なまちでした。

文化的景観は、棚田や里山などの農耕に関する景観地をはじめ、港、採掘・製造、流通・往来など人々の生活や営みを通じて生み出された景観のことを指しますが、日々の生活に根ざした身近な

景観であることから、そこに住む人々はその価値にはなかなか気付かないのが実情です。遠野には、先人が培ってきたすばらしい歴史や文化、風土がいたるところに残されており、それを継承している人々の営みを感じましたが、そこを訪れる人たちを引き付ける魅力なのでしょう。重要文化的景観に選定されることが最終目的ではなく、それを地域で守り育てていくこと、そして、自信と誇りを持って地域づくりに取り組んでいくことが大事なのではないでしょうか。

# 煌めく人々たち

## 心と体をときほぐすカイロプラクティック

永井加奈子 さん (牛深町・31歳)



牛深町に住む永井加奈子さんは、自宅で女性専門のカイロプラクティックの施術院を開いて5年になる。カイロプラクティックとは、背骨や骨盤のゆがみなどの矯正のほか、運動や栄養の指導を行う治療法のこと。

「体の改善はもちろんです。笑顔になってもらえることがなによりうれしい」と永井さん。「元気をもらいに来たよ」と声をかける来院者がいるのは、体だけでなく、心もときほぐす術を持ち合わせているからに違いない。

ために訪れたのが、カイロプラクティックの施術院だった。そこで永井さんは、徐々に症状が改善していく中で、カイロプラクターという職業に興味を持ち始める。その後、いったんは看護師として仕事を始めたが「カイロプラクターへの思いを募らせていた」と永井さん。22歳で職場を退職し、新たな夢に向かって進むことを決意。養成講習やアメリカでの研修を経て、24歳で念願のカイロプラクターになった。これまでに治療した人数は約1,000人。現在は来院者の治療を行うほか、県内外にも出張するなど多忙な日々を送る。そんな永井さんは地元青年会議所に所属し、牛深ハイヤ祭りに参加するなど、地元を盛り上げる活動にも積極的だ。

# ハッピー パースデー

HAPPY BIRTHDAY 今日で1歳になります



田中 愛乃 ちゃん

牛深町  
父・祐徳さん  
母・由佳さん

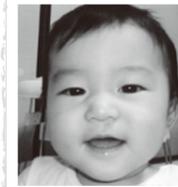
お兄ちゃんとお姉ちゃんと仲良く、すくすくと成長してください♪



平山 和奏 くん

天草町大江  
父・和彦さん  
母・由佳さん

わか坊、今日も元気に笑顔をふりまいてま〜す♪



倉田 朋来 くん

亀場町亀川  
父・佳和さん  
母・茜さん

みんなにかわいがられて幸せです。これからもよろしくね。



浦田 湊 くん

下浦町  
父・寛さん  
母・歩美さん

おじい、おばあ大好き！わが家の元気づける看板息子です。



豊本 朱里 ちゃん

浄南町  
父・浩志さん  
母・香織さん

毎日、元気&笑顔いっぱい朱里ちゃん！大きく育ててね♡



瀬崎 恒真 くん

牛深町  
父・恒夫さん  
母・真紀子さん

ほくは、芸達者です。マンマをいっぱい食べて大きくなります！



吉永 羽汰 くん

本渡町広瀬  
父・正敬さん  
母・美保子さん

うたはみんなに愛され喜ばれる神様のプレゼントです。



宗像 海斗 くん

亀場町亀川  
父・真也さん  
母・順子さん

パパとママの宝息子♡元気で健康に育ってね♪



山川 結理奈 ちゃん

有明町大島子  
父・道成さん  
母・亜矢さん

とも兄、えり姉、じいちゃん、ばあちゃん、いっぱい遊んでね！！

9月で満1歳になるお子さんを募集します！

●応募期限=8月10日(必着)。

●応募方法=写真裏にお子さんの住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、コメント(30字以内)、保護者名(父・母)を記入し、〒

863-8631(住所記載不要)天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は9人まで(応募者多数の場合は抽選)とし、応募写真は返却しません。

# 読者のつぶやき



「海には白いカラス(かもめ)と猫がいるね。空には小さいカラスと大きなカラス(トンビ)だ。あっ、あっちの山に赤いお日様(夕陽)だ。ばあちゃんちはおもしろいね、ははは…」。 ※久々に帰省した3歳の孫が、梅雨の晴れ間に家の前を眺めたときのつぶやきです。 ペンネーム：アイコさん

毎年、梅雨の時期はウナギ釣りが楽しみです。初めて釣り上げたとき、うねりながら上がってくる姿に「気持ちわり〜」と鳥肌が立ったのを覚えています。今では、七輪とビールしか頭をよぎりません。ただ、今年はまだ行けずじまいです。

ペンネーム：くろんたのりょ〜し



## 皆さんからのお便りを募集しています！

身近であったできごとや、季節に思いをはせることなど、ぜひご応募ください。原稿は100字程度で、応募者多数の場合は選考のうえ掲載します。

※表記などを統一するため、趣旨を変えず文章を直すこともあります。

▶応募期限=8月10日(必着)。

▶応募方法=寄稿文をまとめたものに、ペンネームと住所、氏名、性別、電話番号を記入し、〒863-8631(住所記載不要)天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。